

新大橋周辺ぶらり探訪



第3話 第2代新大橋(現在の新大橋)にまつわる歴史探訪(その1)

新大橋から南へと続く新大橋通りは、現在多くの人や車が行き交っていますが、第2代新大橋を架橋する前は和多見川という川でした。この和多見川を埋め立てて出来た通りの延長線上に第2代新大橋を架けることになりました。その位置は初代新大橋より東へ約100mのところでした。



埋め立て前の和多見川(大正末期)



埋め立てに向けて調査をする様子(昭和初期)



和多見川の埋め立て完了と松江港築港後の様子(昭和初期)

お問い合わせ先

島根県松江県土整備事務所
電話 0852(32)5729

島根県都市計画課
電話 0852(22)5699

松江市都市政策課
電話 0852(55)5380

新大橋・鍛冶橋 情報かわら版

No.4
2016.12

新大橋の架け替えについては**景観**にも配慮し検討を行ってまいります

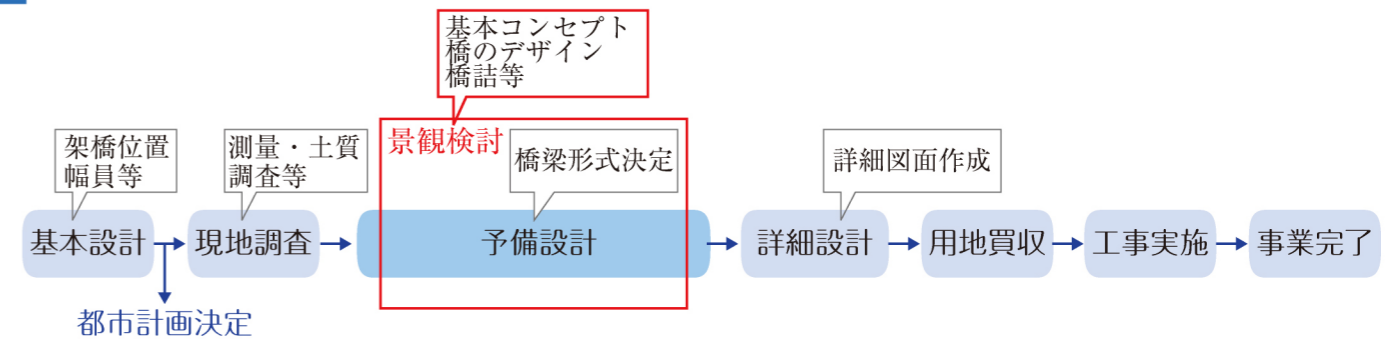
新大橋は、大橋川に架かる橋の中でも、まちの中心部に位置する橋であり、松江の水辺景観を形成する大切な要素となっています。

また、現在の第2代新大橋は、昭和9年の架橋から80年以上にわたり利用され、市民の生活の一部となっています。

そのため、新大橋の架け替えにあたっては、水郷松江の歴史や景観に配慮し、大橋川改修で創り出される水辺空間と調和した橋梁形式やデザインとなるよう、有識者や市民のみなさんの意見を聴きながら設計を進めていきます。



景観に配慮した新大橋の架け替えの流れ

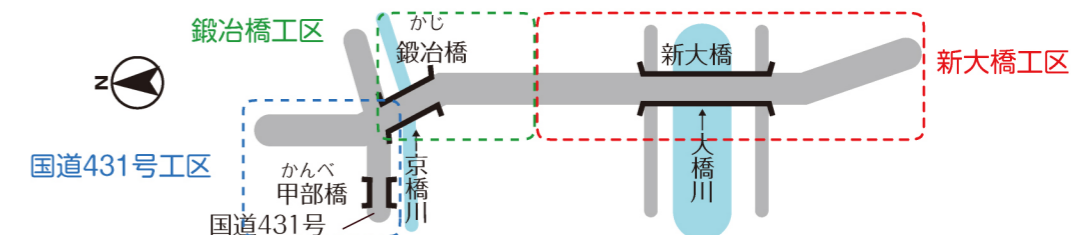


▶▶▶ 詳細は中面をご覧ください

Information

事業進捗のお知らせ

新大橋・鍛冶橋架け替え等については、現在、測量、調査及び設計を実施中で、詳細な道路計画決定に向けて検討中です。今後は、道路計画に関する地元説明を行い、道路計画確定後に用地買収の交渉に入る予定です。



◆ 新大橋・鍛冶橋架け替え等に関する情報は で検索

新大橋の架け替えについては、景観にも配慮した検討を行うため

- 有識者を構成員とした「景観検討委員会」を立ち上げ、意見・助言を受けることとしています
- 地元住民や松江市民のみなさんから「パブリックコメント」や「市民意見交換会」などを通じてご意見を伺います

※スケジュールや検討内容等は変わることがあります

